　　年　　月　　日

明治大学地域産学連携研究センター長殿

住　所　　○○○○○○○○○○○○○○

申込者　　○○株式会社

　　　　　代表取締役　　○○　○○　　印

反社会的勢力排除に係る誓約書

弊社は、明治大学地域産学連携研究センター（以下「貴センター」という。）におけるテクノロジーインキュベーション室（以下「本貸室」という。）の入居利用を申し込むに当たり、次のとおり誓約いたします。

１．次の各号の事項について現在該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約すること。

1. 自ら並びに自らの役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう。）及び株主が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ若しくは特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者又はその構成員（以下総称して「反社会的勢力」という。）ではないこと。
2. 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、この入居利用を申し込むものでないこと。
3. 自ら又は第三者を利用して、次の行為をしないこと。

（ア）相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為

（イ）偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為

２．次の各号の事項に掲げる行為を行わないこと。

1. 本貸室を反社会的勢力の事務所その他の活動の拠点に供すること。
2. 本貸室又は本貸室の周辺において、著しく粗野若しくは乱暴な言動を行い、又は威勢を示すことにより、本貸室の入居者や付近の住民又は通行人に不安を覚えさせること。
3. 本貸室を反社会的勢力に利用させ、又は反復継続して反社会的勢力を出入りさせること。

３．次の事項のいずれかに該当した場合、貴センターが何ら催告を要せずして本貸室の入居利用に関する許可の取消し又は賃貸借契約の解除を行うことに異議を唱えないこと。

1. 第１項①又は②の確約に反する申告をしたことが判明した場合
2. 第１項③の確約に反した行為をした場合
3. 前項の各号のいずれかに掲げる行為を行った場合

４．前項の規定により許可の取消し又は賃貸借契約の解除が行われた場合、弊社に損害が生じても貴センターは何らこれを賠償ないし補償することは要せず、また、かかる取消し又は解除により貴センターに損害が生じたときは、弊社はその損害を賠償すること。

以　上